

brass、copper 方位に関する極点図範囲の影響

StandardODF の場合

Brass,copper の完全極点図{111},{100},{110}を作成し、極点図の範囲が ODF 解析結果に及ぼす結果を確認した。

極点図 範囲	完全ODF			再計算	
	0.3	0.01	偶数ODF	極点図	逆極点図
0-90	11.05	10.61	10.44	3.63	3.62
0-85	10.60	10.19	10.06	3.35	3.35
0-80	10.53	10.13	9.99	3.26	3.26
0-75	10.54	10.13	10.00	3.26	3.26
0-70	10.36	9.98	9.87	3.27	3.17
0-65	10.21	9.86	9.76	3.26	3.16
0-60	9.82	9.52	9.43	3.29	3.29

StandardODF は α 範囲が $0 \rightarrow 60$ 度以上、極点図の中心が欠けたり、複数の入力極点図の範囲が異なっていたり、 α 範囲が 60 度以下は解析出来ません。

元々、の入力ODFのMax密度は27.88であるが、級数展開法では、Maxが落ちる傾向がある。

Brass,copper の極点図{111},{100},{110}を α 範囲 60 度以上確保出来ればほぼ、同様の結果が得られる。

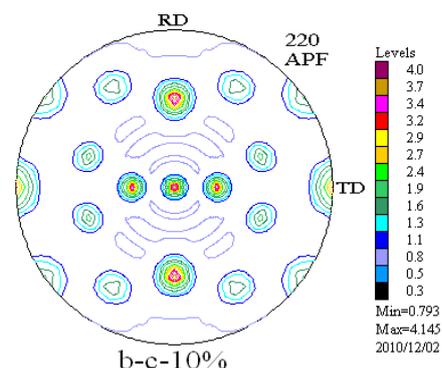
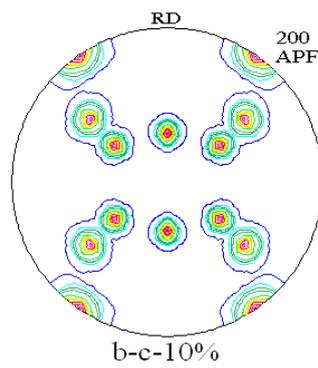
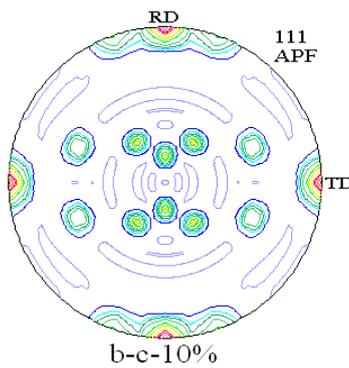
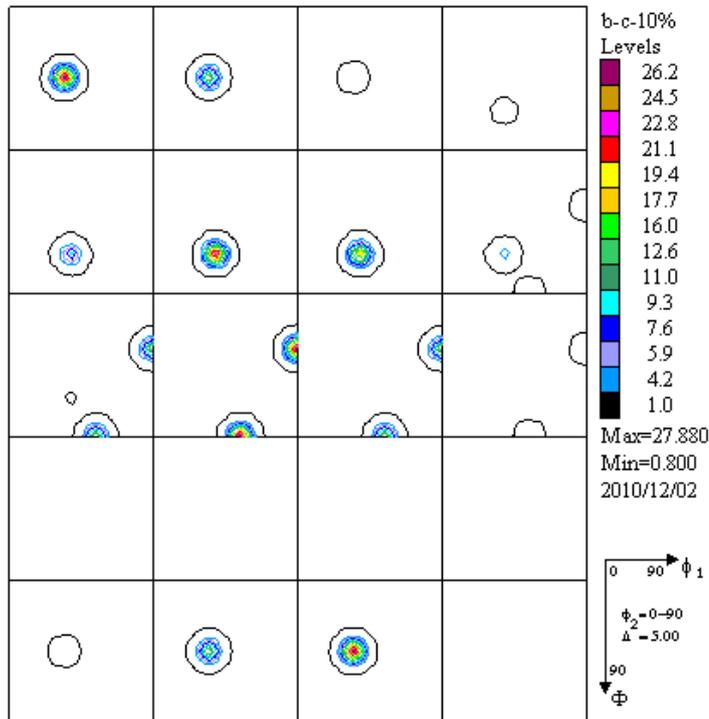
20110年12月03日

HelperTex

方法、

LaboTexで結晶方位を作成、極点図をExportして、PFtoODFでStandardODFへの極点図 α 範囲の制限を行い、StandardODFのODF解析結果を比較する。

LaboTexの結晶方位は、brass, copper 10%とする。
 その他が80%で、Minレベルに反映される。



111-b-c-10%.TPF	3 KB	TPF ファイル	2010/12/02 8:24
200-b-c-10%.TPF	3 KB	TPF ファイル	2010/12/02 8:24
220-b-c-10%.TPF	3 KB	TPF ファイル	2010/12/02 8:25
b-c-10%ODF-Export.TXT	275 KB	テキスト文書	2010/12/02 8:24

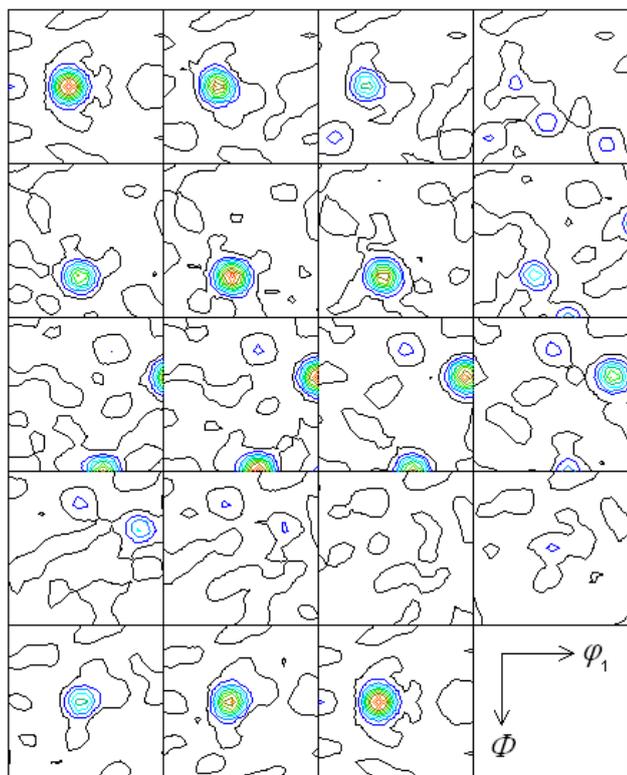
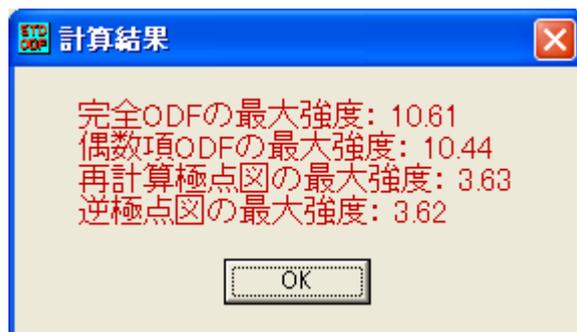
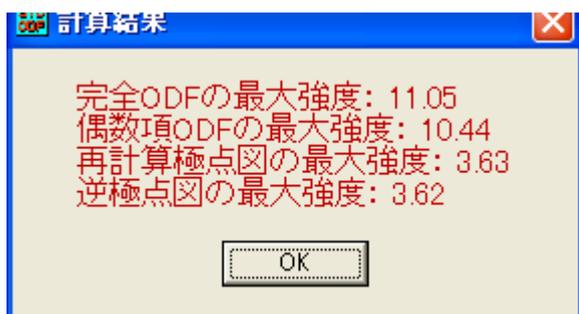
PFtoODF3に入力するために、TXT2フォーマットに変換

111-b-c-10%.TPF	3 KB	TPF ファイル	2010/12/02 8:24
200-b-c-10%.TPF	3 KB	TPF ファイル	2010/12/02 8:24
220-b-c-10%.TPF	3 KB	TPF ファイル	2010/12/02 8:25
200_5.0deg-rp2.TXT	22 KB	テキスト文書	2010/12/02 8:27
111_5.0deg-rp2.TXT	23 KB	テキスト文書	2010/12/02 8:27
220_5.0deg-rp2.TXT	23 KB	テキスト文書	2010/12/02 8:28

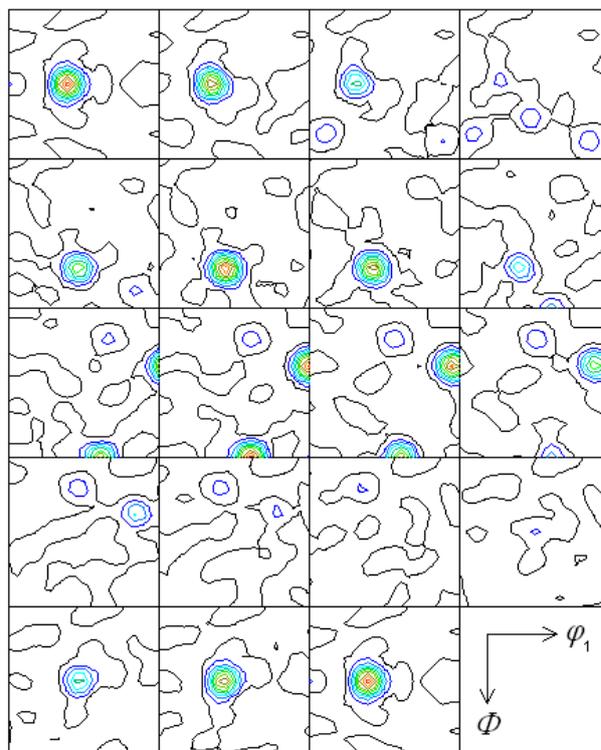
このTXT2フォーマットデータは完全極点図である。

0-90ゼロ密度しきい値0.3

ゼロ密度しきい値0.01

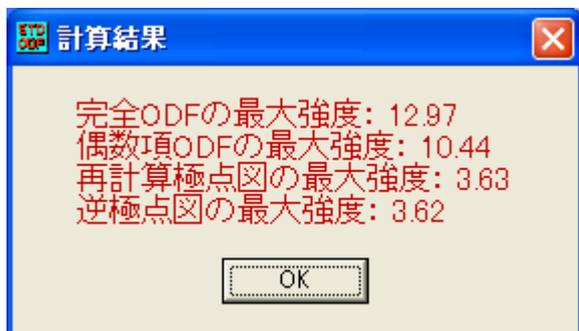


Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0



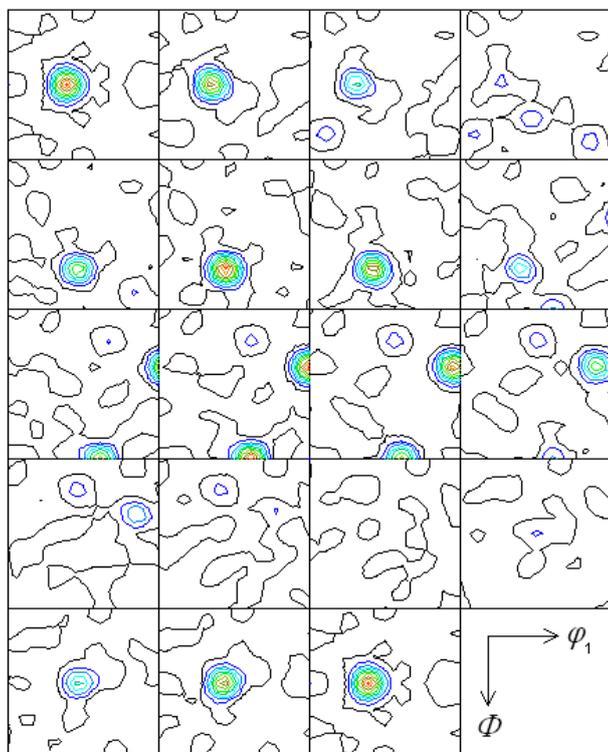
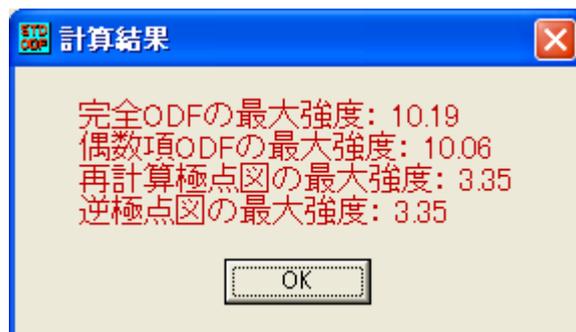
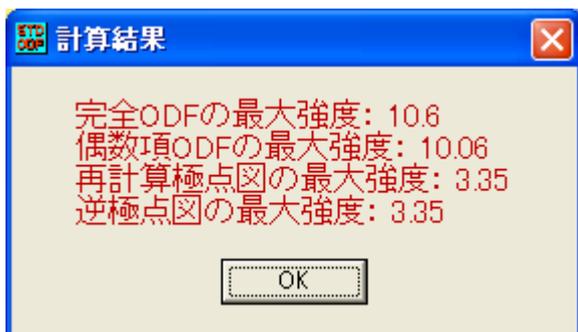
Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0

しきい値1.0

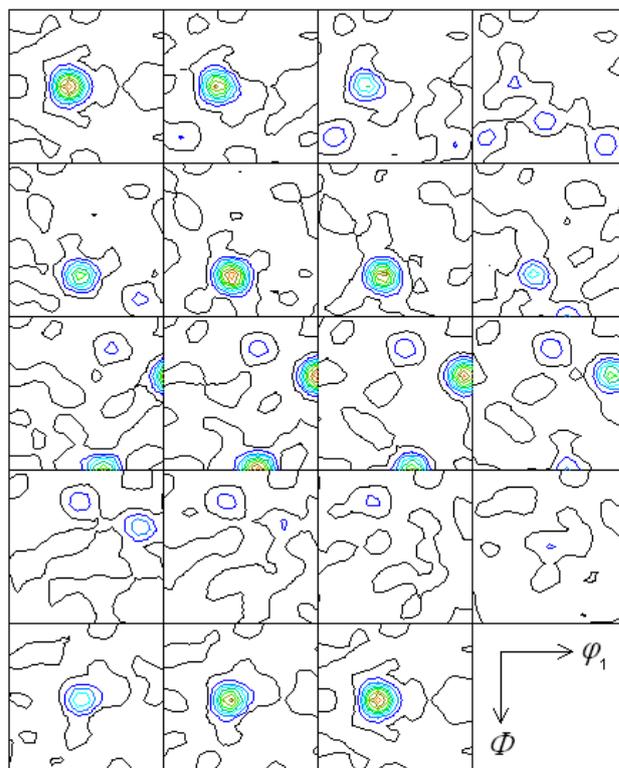


0-85 ゼロ密度しきい値0.3

ゼロ密度しきい値0.01



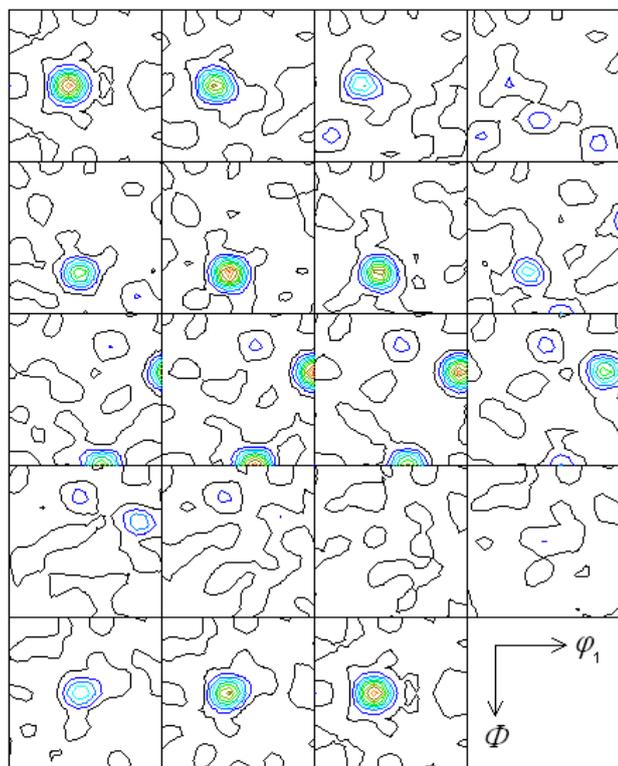
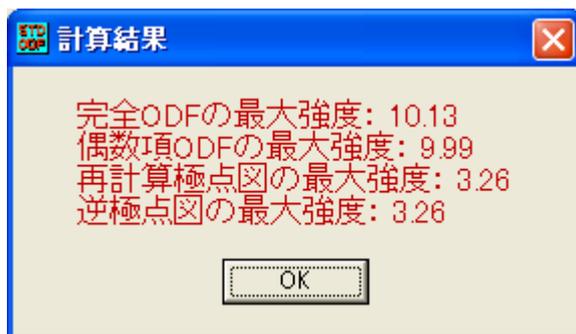
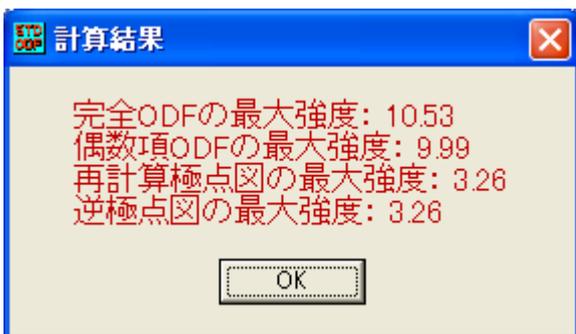
Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0



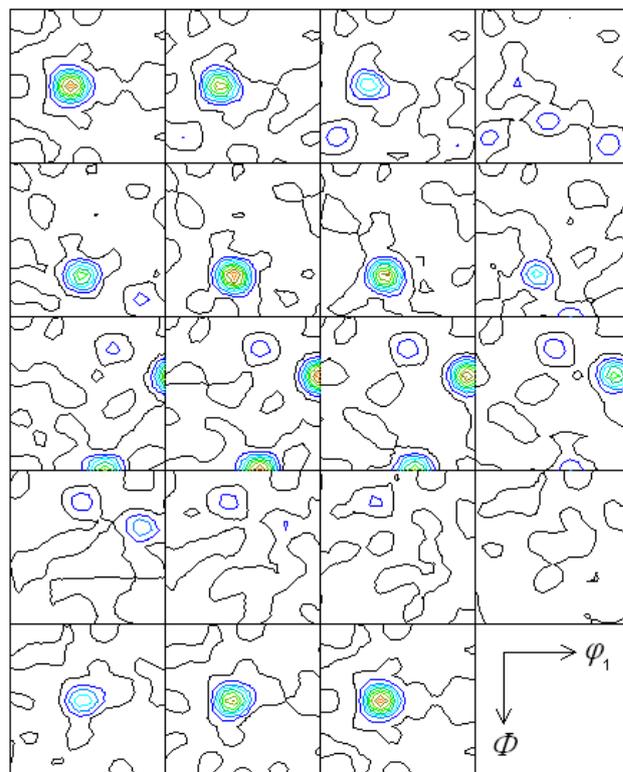
Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0

0-80 ゼロ密度しきい値0.3

ゼロ密度しきい値0.01



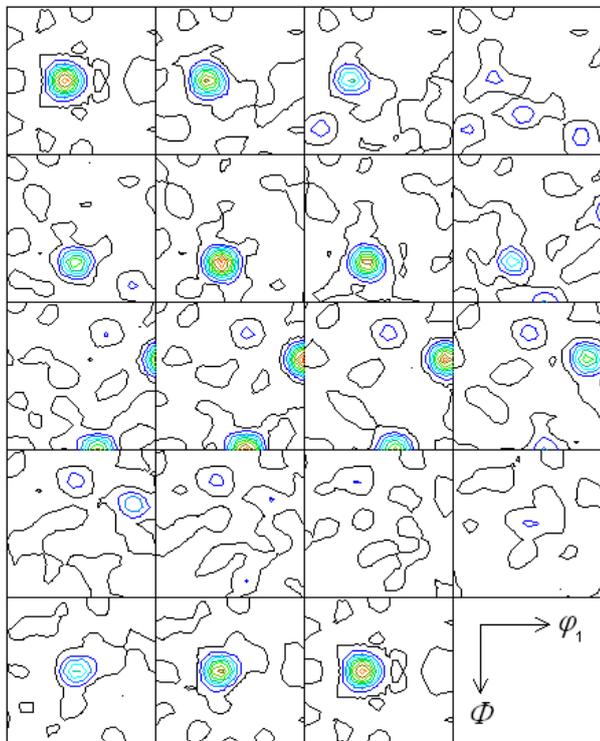
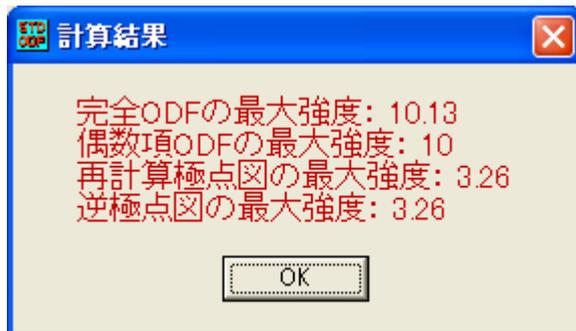
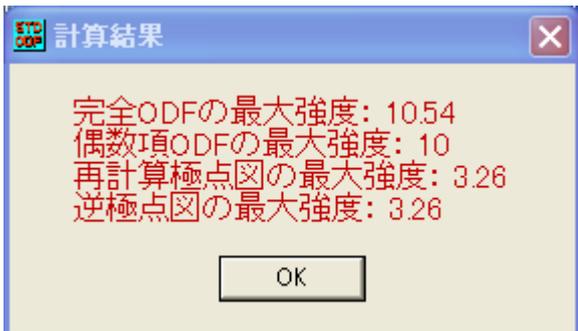
Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0



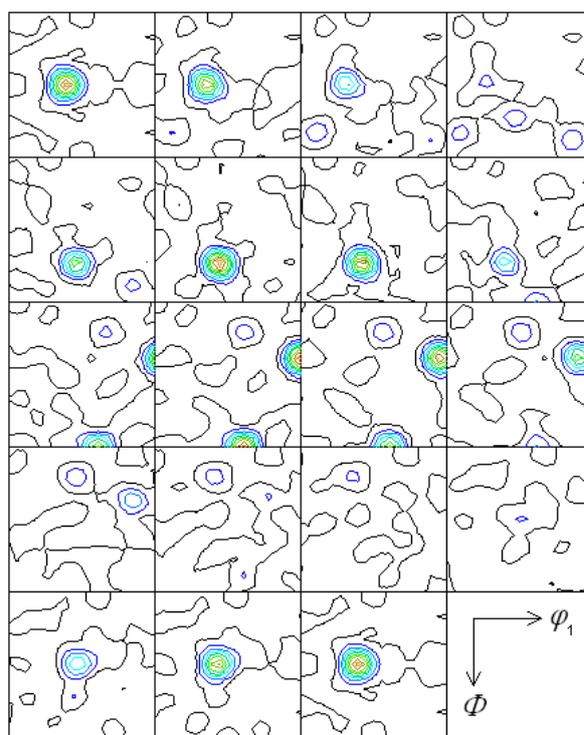
Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0

0-75 ゼロ密度しきい値0.3

ゼロ密度しきい値0.01

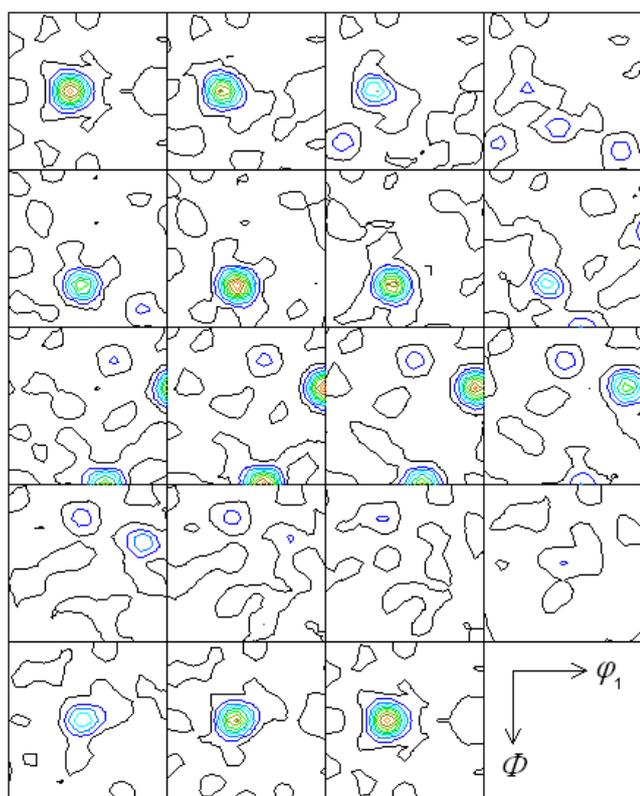
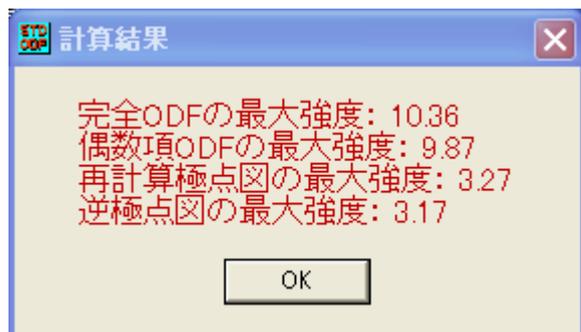


Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0



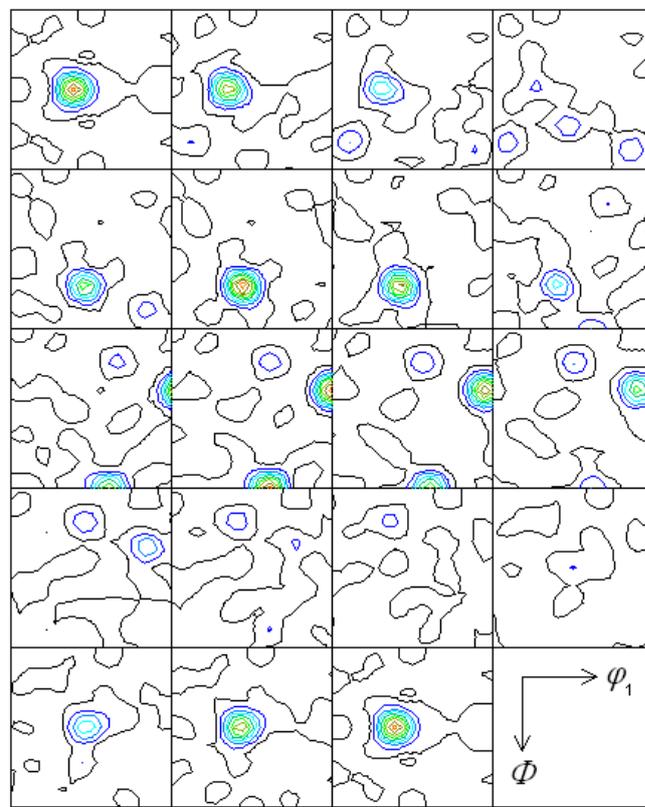
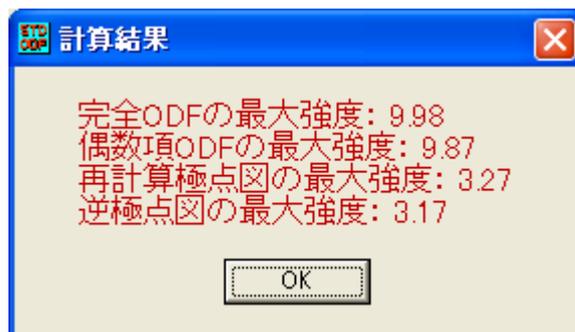
Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0

0-70ゼロ密度しきい値0.3



Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0 10.0

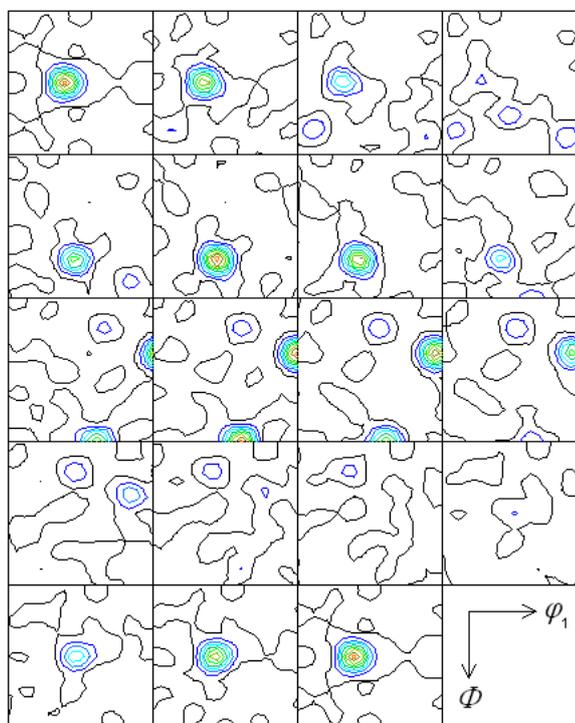
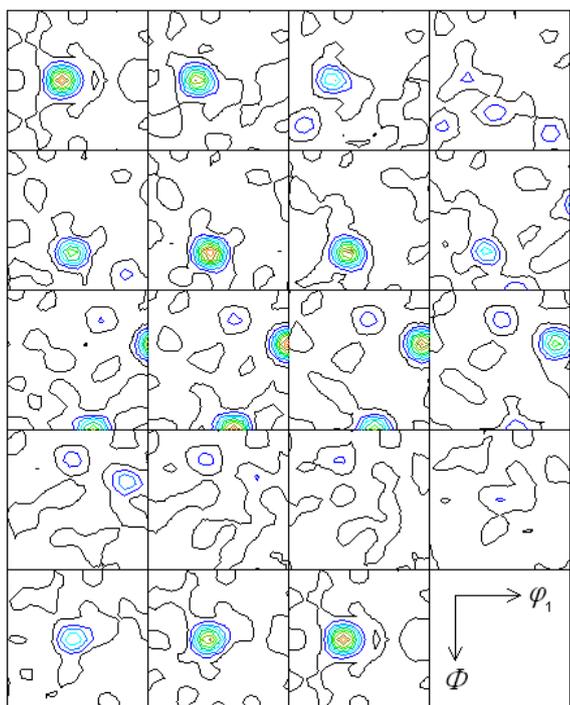
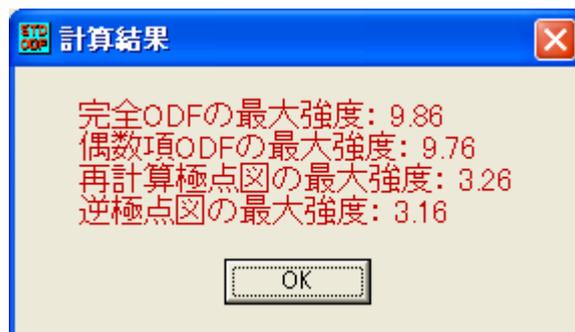
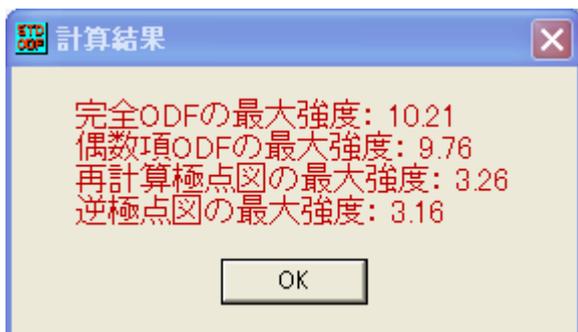
ゼロ密度しきい値0.01



Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0

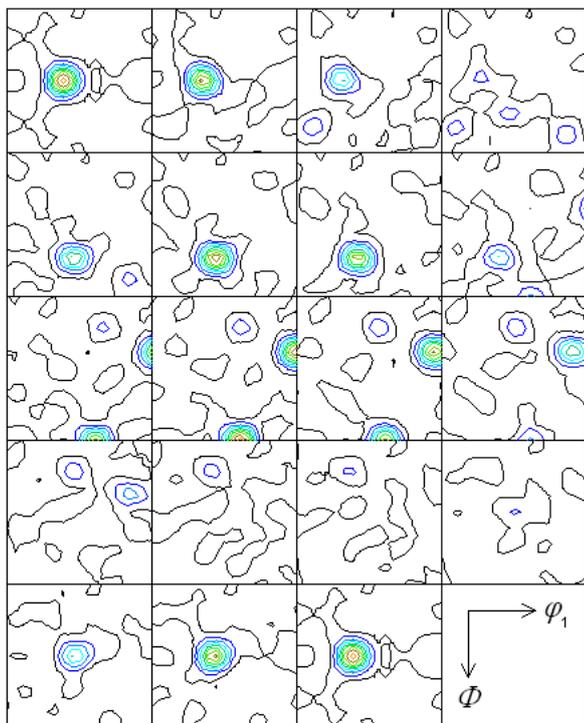
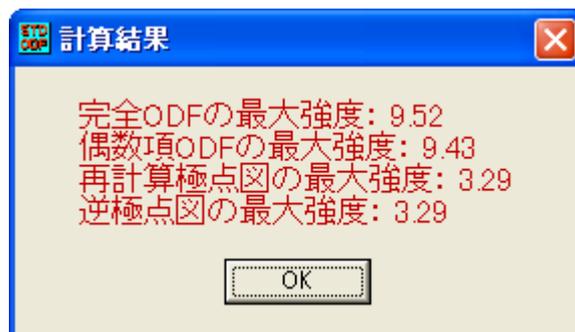
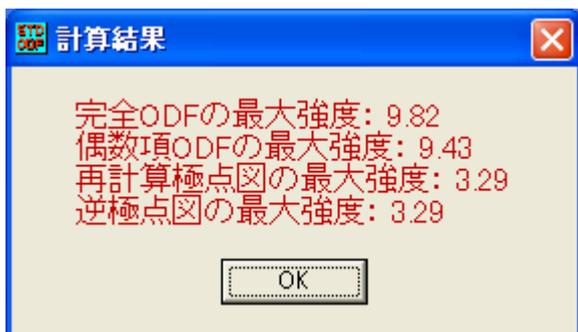
0-65 ゼロ密度しきい値0.3

ゼロ密度しきい値0.01

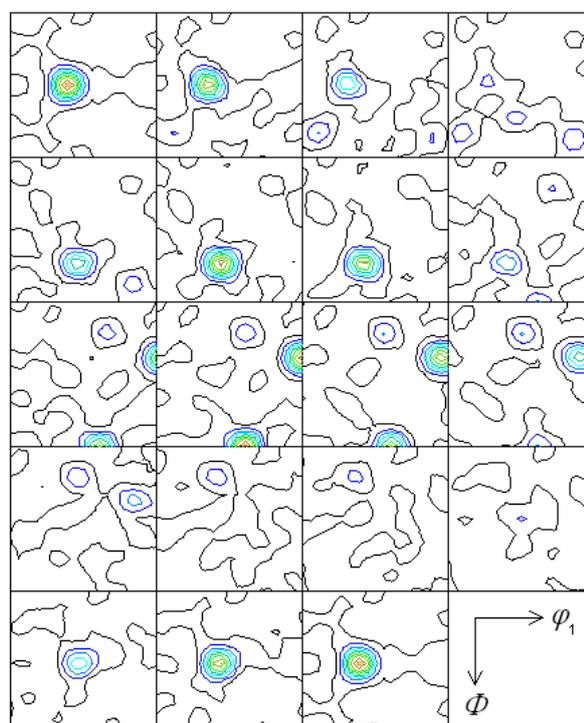


0-60 ゼロ密度しきい値0.3

ゼロ密度しきい値0.01



Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0



Contour Levels: 1.0 2.0 3.0 4.0 5.0 6.0 7.0 8.0 9.0

0-55

StandardODFでは α 範囲は60度以上でないと計算出来ない。